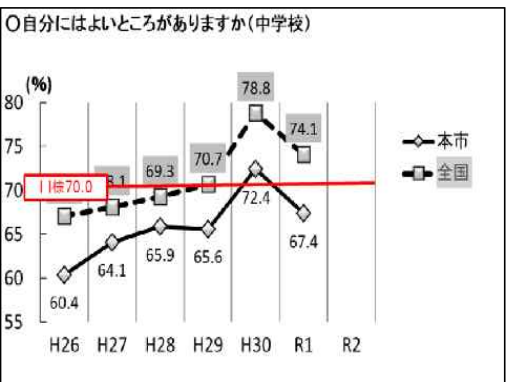
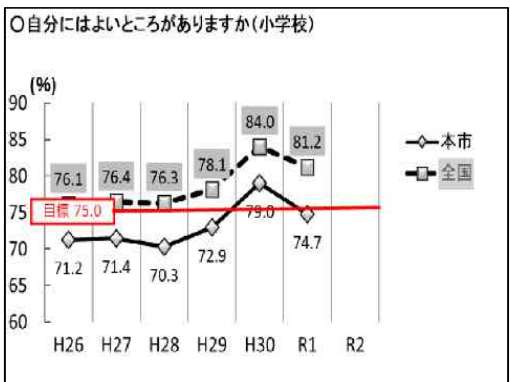
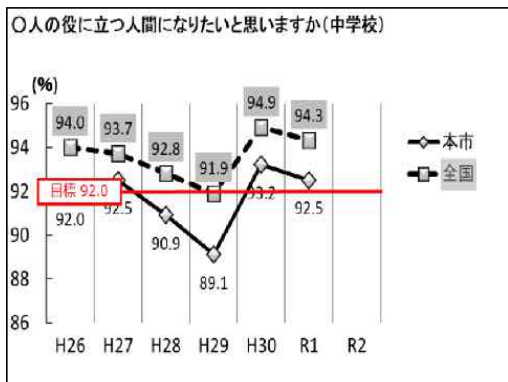
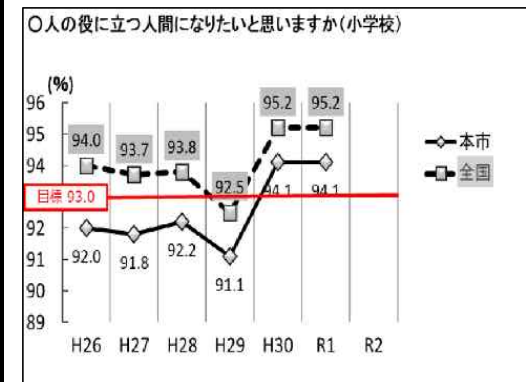


目標1 子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現

施策2 道徳心・社会性の育成

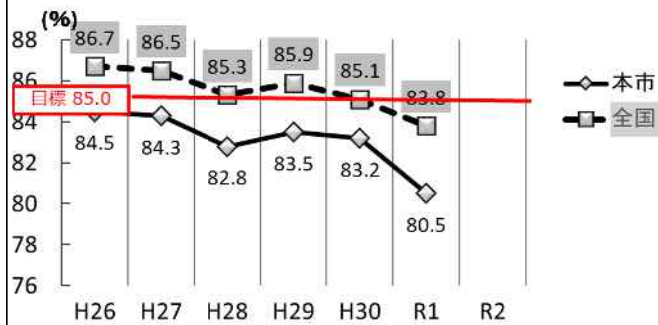
取組概要	成果指標	
倫理や規範意識、社会性をはぐくむ教育の取組、例えば「人に親切にする」「嘘をつかない」「ルールを守る」「勉強する」といった基本的モラルを子どもたちに身に付けさせる取組などを進め、幼児期から小・中学校を通した義務教育修了までの期間に基本的な道徳心・社会性の育成を図る。さらに、このような力や態度の育成を、安全で安心できる学校、教育環境の実現にもつなげる。	指 標	目 標 値 (令和3(2021)年度末)
	「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」に対して肯定的に回答する児童生徒の割合 【全国学力・学習状況調査】	小: 93.0% 中: 92.0%
	「自分には良いところがありますか」に対して肯定的に回答する児童生徒の割合 【全国学力・学習状況調査】	小: 75.0% 中: 70.0%
	「将来の夢や目標を持っていますか」に対して肯定的に回答する児童生徒の割合 【全国学力・学習状況調査】	小: 85.0% 中: 71.0%
	「インクルーシブ教育システムの充実と推進を図った」とする学校の割合 【大阪市教育委員会調査】	100%

成果・評価

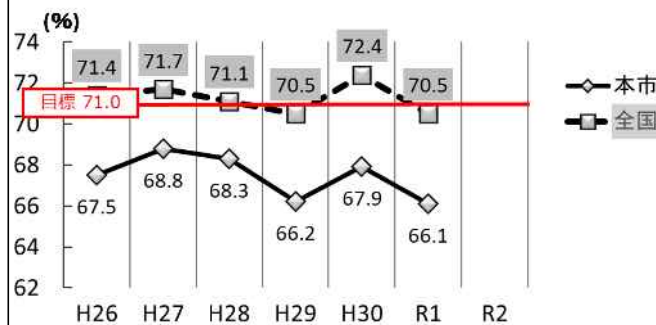


## 成果・評価

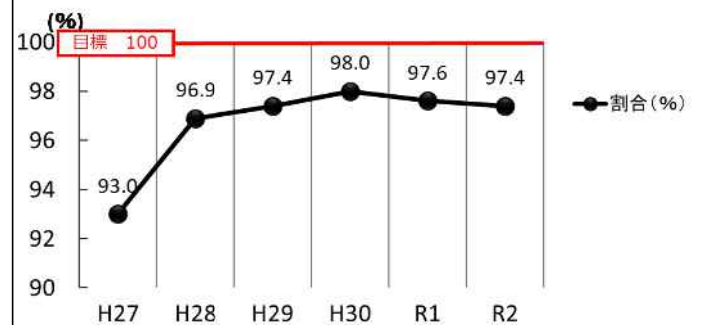
○将来の夢や目標を持っていますか(小学校)



○将来の夢や目標を持っていますか(中学校)



○「インクルーシブ教育システムの充実と推進を図った」とする学校の割合



「人の役に立つ人間になりたいと思う」は、小・中学校いずれもめざす目標の水準に達しており、順調に推移している。

「自分には良いところがありますか」に対して肯定的に回答する児童生徒の割合は、小・中学校いずれも改善傾向にあったが、令和元年度は全国平均と同じく肯定的回答の割合が減少し、めざす目標の水準を下回っており、順調に推移しているとは言えない状況である。

「将来の夢や目標をもっていますか」に対する回答は小・中学校いずれも全国平均と同じく、肯定的回答の割合が減少傾向にあり、めざす目標の水準を下回っており、順調とは言えない状況が続いている。

児童生徒が将来の夢や希望をもてるような道徳教育・キャリア教育の充実を図る。

「インクルーシブ教育システムの充実と推進」については概ね順調に進捗しているが、めざす目標の達成に向けてはより一層のインクルーシブ教育の推進を図っていく。